

「子宮頸がん予防ワクチンの公費助成を求める署名」など  
5つの署名(11,327名分)を高島福岡市長に提出



福岡市東区の公明党東第2支部は、平成23年1月24日、福岡市役所を訪れ、高島宗一郎市長に対し、「子宮頸がん予防ワクチンの公費助成を求める署名」4,593名分・「一人暮らし高齢世帯への緊急通報システムの普及促進と安否確認システムの導入を求める署名」3,553名分・「須恵川にパラペット（簡易堤防）設置と須恵川流域の抜本的な治水・水害対策を求める署名」1,591名分・「スクールカウンセラーの増員と東区内にこども相談センターの設置を求める署名」1,467名分・「JR臨港線沿いの歩道の緑地化・遊歩道化を求める署名」352名分・合計11,327名分の署名を提出しました。あわせて、福岡県県土整備事務所を訪問し、麻生渡知事に対し「須恵川にパラペット（簡易堤防）設置と須恵川流域の抜本的な治水・水害対策を求める署名」を提出しました。これには、大塚勝利県議と山口つよし市議が同席しました。

